

平成 29 年度第 1 回新生児医療連絡会 役員会議事録

日時：2017 年 4 月 15 日（土） 午前 7：30～8：30

第 120 回日本小児科学会学術集会 第 2 日 東京

◆報告事項

1. 災害時連絡網 テスト送信結果について（大木茂先生）
転送機能利用者に関しては返信確認が困難。次回よりこの旨但し書きして役員 ML に返すことに。
2. くまモン救児募金 活動報告（和田和子先生）
多施設共同研究「極低出生体重児に対する栄養方法の標準化に関する検討」
（水野克己先生）
3. 後援名義使用依頼 日本小児科学会「第 11 回 小児在宅医療実技講習会」
4. 会員数・施設数・会費免除申出数（2017 年 4 月 10 日現在）
会員数 440 名、施設数 314 施設、会費免除申出数 7 名

◆協議事項

1. 会計監査
会計・監査内容が報告され承認された。会費徴収が順調に進み収支が改善されたことが報告された。
2. 新入会
以下の新入会員について承認された。
 - ・ 天沼史孝（あまぬま ふみたか）先生（岩手県立磐井病院 小児科）
 - ・ 細井健一郎（ほそい けんいちろう）先生（杏林大学医学部附属病院 小児科）
 - ・ 河野美幸（こうの みゆき）先生（群馬中央病院 小児科）
 - ・ 葭井操雄（よしい みさお）先生（大阪赤十字病院 新生児未熟児科）
 - ・ 坂本晴子（さかもと はるこ）先生（大阪赤十字病院 新生児未熟児科）
 - ・ 望月成隆（もちづき なるたか）先生（大阪母子医療せんたー 新生児科）
 - ・ 木原裕貴（きはら ひろたか）先生（県立広島病院 新生児科）
 - ・ 久保井 徹（くぼい とおる）先生（四国こどもとおとなの医療センター 新生児内科）
 - ・ 大西 聡（おおにし さとし）先生（大阪市立大学医学部附属病院 新生児科）
 - ・ 源川隆一（げんかわ りゅういち）先生（沖縄県中部病院 新生児内科）
3. 新生児治療回復室入院医療管理料（GCU 加算）（早川昌弘先生）
GCU 加算の適応基準が NICU と同一で黄疸など直接 GCU に入るケースで査定されるケースが愛知県で見られた。見直しが必要ではないか。
GCU 加算は NICU からの転棟者を念頭に入れたものであり、現状での運用が望ましいだろう。これをいじることは管理料の減額を招く恐れあり。症状詳記などで個別対応していただくことに。
4. 「災害時の新生児医療体制復旧手順」 ver.3 製作に関して（大木茂先生）
新生児成育医学会と連携して ver.3 の製作を進めることが了承された。
5. 会員データの提供について
（最近の提供先：日本新生児黄疸管理研究会、赤ちゃん成育ネットワーク、日本医療機能評価機

構 産科医療補償制度運営部)

他団体・機関からアンケートや資料配布の目的で会員住所データ提供を依頼された場合、内容を執行部で吟味した上でデータは渡さずシールのみ提供とする。

またサイト内入会案内のページに、上記の形で住所シールが提供される場合がある旨明示する。

6. 名誉会員・功労会員について

執行部より以下の提案がなされ了承された。

顧問は会の活動に関して助言をいただきたい方を執行部が推薦し役員会で決定。役員会出席要請あり。

名誉会員は歴代執行部経験者のうち顧問でないもので役員会出席要請なし。

功労会員は本会もしくは新生児医療への貢献度の高い方、役員、顧問経験者などから執行部の推薦を受けて役員会で決定。役員会出席要請なし。

監事は顧問、功労会員、名誉会員との兼任は原則なし

65歳以降は原則全会費なし。(寄付の形での払込は受け付ける。)

以上は成文化はせず内規として共有する。

以上